

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高砂事業所

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			室内空間を広く利用できるようにしています。必要に応じてパーティションを使用し、空間を区切っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			個別対応できる配置人数が揃っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内に段差はなく、事業所外にはスロープを設けています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回、評価表への回答にご協力頂いています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現時点では外部評価は実施しておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内での法定研修、初任者、管理者研修など、職員に合った研修に参加しています。外部研修にも参加していますが、今後より積極的に参加する機会を設けていきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントの上、作成した計画内容を基に、保護者の方に説明、同意を頂いております。職員同士で利用者様の様子や保護者様とのやり取りの内容を情報共有し、意見交換しながら計画作成を行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間でプログラム内容を共有、検討し、互いに相談しながら立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子様に楽しんでいただけるよう、多様な支援内容を検討しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みや祝日には、イベントを設けることがあります。利用者が楽しく、意欲的に取り組めるよう、内容を検討しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々の目標や活動に合わせて、個別支援を中心に行っています。小集団の時間も取り入れる事があります。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼や終礼、ミーティングを通して、前日、当日の情報共有を行っています。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		朝礼や終礼、ミーティングを通して、前日、当日の情報共有を行っています。その日の出来事を話し合い、課題を共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎回の支援記録を必ず作成し、職員間で共有と改善に努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に1回、計画更新を実施しています。必要に応じて、半年の期間中に内容の見直しについて判断を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○		個々の目標や課題に沿って、様々な活動を取り入れた支援を展開しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管及び担当指導員が担当者会議に参加し、情報共有を行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		保護者の方を通じて、学校行事や時間割等の確認をさせていただいています。連携が必要なケースでは、必要に応じて学校との情報共有を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在、医ケア児の利用はございません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	今年度は今のところ実施実績はございません。必要に応じて実施しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	今年度は今のところ実施実績はございません。相談員さんとの連携の下、必要に応じて行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		職員1名が研修に参加し、内容を他職員に共有している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今現在は行っていません。利用者様の希望があれば検討させていただきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		代表者が参加し、事業所内で情報共有を行っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回の支援後にフィードバックを行っています。事業所内相談支援を実施しています。
保護者への	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		今年度は保護者向けイベントを開催させていただきました。今後も事業所内相談や保護者向けイベントを企画していきます。
	㊀	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時や、規定内容に変更がある際に説明しております。
	㊁	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		支援後のフィードバックや事業所内相談の機会を設け、お話をさせていただいています。

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年度は保護者向けイベントを開催させていただきました。 イベント参加が難しい方が多く、幅広い交流には繋がっていません。イベント内容や日時を検討の上、今後も開催致します。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		ヒヤリハット、事故報告、苦情については速やかに情報を共有し、今後の対応や再発防止について検討しています。
非常時等の対応	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ブログ更新や、LINE 配信を行っています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		鍵のかかる指定場所に保管しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在、地域の方々との関わりの機会は設けておりません。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		毎年、社内研修を行いマニュアルの内容を確認しています。マニュアルは玄関に設置しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		防災訓練は月 1 回テーマを変えて行っています。
非常時等の対応	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研毎年、定例研修を行っています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約時に身体拘束同意書の説明を行い、皆様に同意を頂いています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食事提供は行っていませんが、保護者の方からの情報提供を頂いています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット、事故報告書の作成を行っています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名:こどもサポート教室「きらり」高砂事業所 保護者等数(児童数):38名(43名) 回収数:38名 割合:100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	4		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	36	2		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	13	2	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	38			苦手な分野も取り入れてあり、少しずつ出来るようになり、成長が感じられる。
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	29	9		楽しみながら取り組めるように工夫されている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	17	17	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	38			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	37	1		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	3		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	15	14	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	26	11		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	3		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	13		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	35	3		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	34	4	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	6	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	36	2	すきな遊びを取り入れて下さっているのでとても楽しみながら通えています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	37	1	子ども性格や障害の特性をよく理解していただき、無理ない程度で進めて下さるのでとても助かっています。 しっかり見てもらってとても有難いです。 これからもよろしくお願いします。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。